

平成29年7月23日執行

旭市長選挙公報

旭市選挙管理委員会

復興・創生・飛躍！ 東総の中核都市『旭』を目指して

郷土愛から つなぐ未来 大好きなまち“旭”



あけち忠直

無所属（自・公・民推薦）
ただなお
74才

ひらきかた

8年前、合併後のまちづくりについて公約を掲げ、旭市長として大役を担うことになり、財政の健全化、産業の振興、教育の充実、そして少子高齢化への対応等合併して良かったと思える一体感のあるまちづくりに向けて一歩一歩着実に実行してきました。

震災後の復興に向け主な取り組みとして飯岡中学校の改築、道の駅「季楽里あまひ」のオープン、海岸の防潮施設、そして旭市の宝である旭中央病院の地方独立行政法人化など、旭市は確実に成長しています。

3選目の決意として、旭市のさらなる飛躍を期し、東総の中核都市として旭のまちづくりを推進します。

「これまで以上の」指導、支援を心よりお願い申し上げます。

さらなる飛躍！次世代の旭のために取り組むこと

◎生涯活躍のまち構想

- 旭中央病院を中心とした新たな拠点づくり
- 福祉・ヘルスケア関連企業の誘致
- 農業と食を通じた健康増進
- 高度医療と介護サービスの切れ目ない提供

◎人口減少対策

- 子育て支援対策の充実
- 「出会いの広場」の充実と出産祝金の拡充
- 若者のインターン・Uターン促進
- 雇用の場の創出
- 農業の担い手育成と労働力不足解消

日本の安心と生きがいのある暮らしを目指す生涯活躍のまち「旭」

- 産業振興と、道の駅を拠点に旭市を全国発信
- 新庁舎の建設
- 津波避難道路・築山（避難施設）の整備
- 若者に魅力あるまちづくり
- 教育環境のさらなる充実
- 行財政改革の一層の推進

あけち忠直 プロフィール

●現旭市長 ●東総地区広域市町村圏事務組合管理者 ●東総衛生組合管理者 ●旭市議会議員（3期）
●旭市議会議長 ●旭市消防団長（10年） ●千葉県消防協会副会長 ●旭市農業委員

市政刷新 Change

闇の支配を解体し 新しい正しい市政を 確立します



有田恵子

ありた けいこ
六十四歳

投票日7月23日（日） 午前7時から午後8時まで

- 投票所入場券に記載してある投票所で投票できます。
- 投票所入場券を万一紛失した場合も投票できますので、投票所係員へ申し出てください。
- 7月22日（土）までの午前8時30分から午後8時まで、市役所本庁及び各支所で期日前投票ができます。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版にして印刷したものです。